

「人工知能による病理画像とCT画像を用いた特発性間質性肺炎の
診断支援技術に関する研究」への協力をお願い

研究機関 藤田医科大学
研究責任者 医療科学部 放射線学科
教授 寺本篤司

第1版 2021年3月5日作成

1. 研究への御協力について

当研究室では、患者さんの診療記録から得られた情報を利用して、下記の臨床研究を行っています。この臨床研究は、藤田医科大学 医学研究倫理審査委員会にて厳密な審査を行い、藤田医科大学 学長の許可を得た上で、研究責任者のもとで行われています。研究結果は学会や学術雑誌に発表される事がありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重され、個人情報（お名前など）が外部に公表されることはありません。

また、この研究は、特定の企業からの資金提供を受けておらず、特定の企業の利益を優先させて、あなたの治療方針を変えてしまったり、研究の公正さを損なったりすることはありません。

ご自身の臨床情報がこの臨床研究に使用されることに同意されない方は、下記ご連絡先までご連絡頂ければ、研究対象から除外させていただきます。研究への御協力についてはいつでも拒否または撤回をすることができます。なお、同意されない場合でも、診療上不利益を被ることはありません。ただし、同意を取り消した時すでに研究結果が論文などで公表されていた場合は、研究への御協力について拒否または撤回することができない場合があります。

また、臨床研究に関して詳しい説明を希望される場合も、下記ご連絡先にお問い合わせいただきますようお願い致します。

2. 御協力いただく研究の内容について

研究の概要

- ・ 研究課題 「人工知能による病理画像とCT画像を用いた特発性間質性肺炎の診断支援技術に関する研究」
- ・ 研究機関：藤田医科大学
- ・ 研究責任者：藤田医科大学 医療科学部 放射線学科 教授 寺本 篤司

上記以外に、医学部・呼吸器内科学Ⅰ・教授 今泉和良（分担研究者）、医学部・病理診断学・教授 塚本徹哉（分担研究者）、医療科学部・臨床検査学科・講師 塩竈和也（分担研究者）がこの研究実施に参加します。

- ・ 研究期間：（倫理委員会承認後）～2026年3月31日（予定）
- ・ 対象者：2010年4月1日～2020年3月31日に藤田医科大学病院を受診し、特発性間質性肺炎と診断された患者様。
- ・ 意義,目的,方法：特発性間質性肺炎は多くの病型が存在し、それぞれ適切な治療法が異なるため、早期かつ正確に診断を行う必要があります。しかし、鑑別には豊富な経

験を必要とし、早期の診断が難しい場合があります。本研究では、CT 画像や病理画像等を用いて特発性間質性肺炎の病巣自動抽出および鑑別を行うコンピュータ支援診断手法を開発しています。

3 . 試料・情報の保管及び破棄について

この研究で得られた皆様の個人情報は、第 3 者に知られることがないように、研究責任者の寺本篤司が責任をもって管理致します。あなたの診療情報は、研究代表者を含めて研究に従事する医師にも直ぐにはわからない様に暗号化致しますのでご安心下さい。

4 . 研究成果の公表等について

研究成果は、学会発表や学術雑誌に公表されることがありますが、個人情報が公開されることはなく、また個人の研究情報や診療情報が外部に漏れることはありません。また、研究の結果として特許の権利などが生じる可能性があります。その権利については研究機関および研究者に属することとなります。

5 . 研究内容の閲覧について

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。

2021年2月14日

研究実施機関及び研究参加者

研究責任者 藤田医科大学医療科学部 放射線学科 教授 寺本 篤司

分担研究者 藤田医科大学医学部 呼吸器内科学I 教授 今泉 和良

分担研究者 藤田医科大学医学部 病理診断学 教授 塚本 徹哉

分担研究者 藤田医科大学医療科学部 臨床検査学科 講師 塩竈 和也

本研究に関するご連絡先

藤田医科大学医療科学部 放射線学科

教授 寺本 篤司(研究責任者)

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

TEL 0562-93-9872